公明党 神戸市会議員

はぎわら泰三





ごあいさつ

8月は夏祭りシーズンで、中央区各地域で行われたお祭り約20カ所に参加しました。 どのお祭り会場も昨年より多くの人で賑わい、地域住民の方々の良い交流の場となって いました。暑い中準備や運営にご尽力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

今年は、市長選挙の関係で、昨年度の決算を審議する9月議会が例年より早く開会します。そのため、お盆明けから勉強会が開催され、議会準備を進めてまいりました。9月議会は、9月2日から10月10日までの予定で開催されます。市民の皆様から頂戴した税金の使途結果についてしっかりと審査してまいります。

マンションの管理状況届出制度の義務化へ新たな条例案

神戸市内には約3,800のマンション管理組合があり、神戸市が管理不全の疑いがあるマンションを早期に把握し支援するために、『マンション管理状況届出制度』を令和3年より開始していますが、任意制度のため届出数は830組合、率にして約22%と低調です。

一方で、老朽化した建物が増え、居住者の高齢化も進み、これから管理不全のマンションが増える事が懸念されます。マンションは戸建て住宅と比べて規模が大きく、管理状況が周辺地域へ与える影響も大きいため、適正な管理を促進することは公共性の観点からも重要であることから、公明党は届出制度の義務化を訴えてきましたが、このほど義務化の条例案が上程され、この9月議会で審議されます。

義務化される届出内容は、これまでの任意制度と同じです。具体的には、管理形態、戸数、完成年月、管理規約の有無、総会の開催状況、管理費や修繕積立金の徴収額、長期修繕計画の有無、大規模修繕の実績などです。また、新しく分譲されるマンションについては事業者にも届出を義務づけ、修繕積立金の積立方法や額、管理規約や長期修繕計画などが、国土交通省のガイドラインに沿っているかを確認し、適正な管理を担保します。

さらに、管理組合の意向によっては、届出 内容を神戸市のホームページで公開するこ とができ、市場価値の向上にもつながる仕 組みとなっています。

やポイントを

今回の届出制度の義務化は、管理組合や 所有者を条例で縛り付けることが目的では なく、適正な管理を促進するために、必要な 場合には助言や専門家の派遣等で管理組合 をサポートし、マンションの長寿命化が期 待され、それに付随して資産価値・市場価値 の向上につながる、所有者にとっても有益 な施策となっています。



終戦記念日街頭演説会を実施

本年で80回目となる終戦記念日に合わせて、平和の祈り、不 戦の誓いを込めて、JR元町駅前で街頭演説会を実施しました。

先の参議院選挙において安全保障・防衛費に関して『核武装の 方が安上がり』なる言説が耳目を集めましたが、これがいかに荒 唐無稽であるかを訴えました。

日本は、国際社会において、平和国家として、国際社会の平和と繁栄に貢献する立場であり、これを一変して核保有国になるには、国連から脱退するしかなく、そうなれば国際社会からの経済制裁は必至であり、日本の経済は完全に麻痺してしまい、全くもって安上がりでも、現実的でもありません。日本がこれからも世界の先頭に立って平和に貢献するよう、公明党として平和の潮流をつくり出していく姿勢と決意を述べました。



五大市政策研究会で発表



本年で33回目となる公明党五大市政策研究会の発表のため 横浜市役所へ。今年は「こどもの権利を守る」をテーマに、各都 市から、不登校支援、いじめ対策、発達障がい支援について研 究発表があり、他都市の施策についての質問や、今後の政策の 方向性についての意見交換を行いました。

また、講演として横浜市立大学の宮崎智之特命副学長から『若者が抱えるメンタル不調の現状と取り組むべき課題』と題して研究の紹介がありました。宮崎特命副学長の研究は、複数の大学や数多くの企業の参画を得ながら、大規模かつ継続した調査結果や医学的データに基づいた、世界最先端の研究内容で、今後の日本の教育現場において、不登校支援等に新たな施策に取り入れられるものと確信できる内容でした。

兵庫県難病団体連絡協議会の皆様と要望懇談会を開催

兵庫県難病団体連絡協議会の皆様と、超党派での要望 懇談会を開催しました。協議会の皆様からのご要望はい ずれも、実現すべき課題ばかりでした。

一方で、直近の選挙では、社会保障費の削減のための保証範囲の削減の圧力や、米国のトランプ大統領がDEI プログラム(多様性・公平性・包摂性を重視する施策)を 廃止することに同調する勢力の台頭、また、減税の期待 から、今後の福祉政策の拡充や財源確保が困難である現 状ではあるものの、それらを跳ね除けて、ご要望を実現 すべく神戸市に要望していくことをお伝えしました。



公明党市会議員団控室

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1 TEL: 078-322-5842











